



パソコンにおける、インターネット閲覧用ソフト（ブラウザ）で現在シェアNo.1の「Chrome（クローム）」においてURL前に「保護されていない通信」と表示されて何やら心配になりませんか？

従来ホームページのアドレス(URL)は、「http://～」で始まりましたが、近年では「https://～」で始まるものが増えています。「https」は「http」と違って通信内容をSSL暗号化し、より安全に通信できるよう保護していることが特徴です。Google Chrome ブラウザでは7月から暗号化していない「http」のWebページに警告を表示していて、個人情報やクレジット情報が抜き取られる可能性がある通信であることを警告しているのです。

ITに詳しい人間の間では既知の事実で、パスワードやクレジットカード情報を入力する際に、「保護されていません」と表示される時は入力しないのが当たり前になっています。

「保護されていない通信」と表示されるWebサイトは多数あり、「三重県庁」や「伊勢市」のホームページも現時点では未対策の状態です（弊社も対策中です）。

大手企業や銀行は対策済みですが、採用や通販サイトなどでは情報漏洩の可能性があるサイトとして離反される可能性が十二分にあります。対応していないと「恥かしいサイト」になりそうな状況が迫ってきています、対策が必要を感じた方はホームページ管理会社様や弊社までお問い合わせください。



https://にするのに必要なSSL証明書の主要ブランド

無料・簡単に安全な通信である「https://」に移行できればいいのですが、残念！費用が掛かります。

認証レベルにより価格は異なりますが、通販サイトでなければ年2万円、通販でクレジットや個人情報を扱う場合は年間5万円程度必要です。

インターネットでの通販だけでなく、求人等閲覧者側の不安解消のためにもSSL導入は必須といえます、弊社までご相談ください。

RapidSSL **GeoTrust** **Symantec** **GlobalSign** **SECOM**
ラピッドSSL ジオトラスト シマンテック グローバルサイン セコム

※第三銀行様などの銀行サイトや大手通販サイトはもちろん対策済みです。

前回のIndeedによる「採用力」向上セミナーには第一回、二回合わせて、40名近いお客様にご参加いただきました。

結果複数社様から、実際に低コスト、短期間で採用できたとお喜びの声をいただきおり、お客様のお役に立てたことを嬉しく思います。



続いての第二弾セミナーでは、働きとなる職場の条件である「風通しのいい組織」「意見交換が活発な組織」を実現するために必要な「コミュニケーション力」向上させるITツールの活用法について解説、そして実際に体験していただけるセミナーを開催いたします。

社内での報連相、コミュニケーション不足にお悩みのお客様は是非ご参加ください。

参加費無料!! お客様 IT 活用力向上計画 第二弾 コミュニケーション力向上編

第一回 9月25日(火) 15:00-17:00

第二回 10月18日(木) 15:00-17:00

【会場】弊社セミナールーム 【持ち物】スマートフォン

お申し込みはこちらから!
<http://www.comdec.jp/seminaentry/>



「CoderDojo 伊勢@コムデック」について

去る7月29日(日)に弊社セミナー室にて「CoderDojo 伊勢@コムデック」が開催されました。

CoderDojoは、7~17歳の子どもを対象にしたプログラミング道場です。

2011年にアイルランドで始まり、世界では92カ国・1,800の道場、日本では全国に147以上の道場コンピュータ・プログラミングを自主的に楽しみたい子ども向けのクラブ活動(同好会)であり、プログラミング教室・講習会といった活動ではありません。

あくまで自学自習をベースとし、未経験者の子でもいつでも「自分のペースで」「自分の好きなテーマで」自由に取り組める機会を提供しています。



弊社は地域貢献活動の一環として、また弊社経営理念「伊勢からITで日本を元気にする」に合致する活動として弊社セミナー室を活動場所として提供させていただく事といたしました。

私も当日はご挨拶、そして見学させていただきましたが、デジタルネイティブ時代の子供たちが、ワイワイと積極的にプログラムに取り組む姿に感銘し、今後も長期的に活動を支援させていただきます。

次回は9月9日(日)に開催されますが、既に定員いっぱいとなっております。

申し訳ございませんが、今後もCoderDojo伊勢さんホームページや伊勢市広報等で告知してまいりますので、ご興味ございます方は次々回以降のお申し込みと可能であればご協力を願いいたします！



MF クラウド給与導入記

百戦錬磨の経営者様編



西村社長：僕がわかるように教えてくださいね。

樋口：勿論！弥生給与は無理ですが....しかし MF クラウド給与なら大丈夫ですよ。

西村社長：なんで弥生は無理なんですか？

樋口：実はワタクシ、弥生給与公認インストラクターなんですが、弥生給与嫌いなんです。

西村社長：なんですかそれは！呆れた話だね～(笑)

樋口：給与ソフトは「毎年のバージョンアップ」「都度の法改正」「バックアップ」等、本来の給与計算以外の作業が多いんです。

つまり IT 知識が無いと運用が面倒なんですが、「MF クラウド給与」はそのあたり全自動なので IT 音痴な社長向きです♪

西村社長：なるほどな、IT 詳しくないので、確かにバックアップとか面倒な事はしたくないしね。



●お客様情報

ニシムラ建機株式会社
所在地：三重県多気郡明和町有爾中1318-1
電話：0596-52-6333

弥生給与を長らく使っていた弊社ですが、本年1月～「MF会計・経費」との連動と省力化、業務の属人化回避を目的に「MFクラウド給与」を導入しました。

「MFクラウド給与」は、登場からまだ3年ほどと正直まだまだの完成度ではありますが、自社で利用した結果、20~30人程度までのお客様には絶対お勧めとわかりました。

今回は地元土木業者様で知らない人は居ない著名企業、建機レンタル「ニシムラ建機」様のご協力を得て、導入レポートをお送りいたします。

導入の経緯は給与計算を担当されていた奥様が、そろそろ他の人に任せたいとの相談からでしたが、結論として社長が自分でするわとおっしゃいましたので、失礼ながらITがマイナチ苦手な社長様でも運用可能と見越して「MFクラウド給与」導入となりました。

樋口：そうなんです、本来給与は入社、退社する従業員の登録、後は出勤日数と残業時間入れれば完成するもんなのです。

西村社長：ちょっとヤル気がしてきたね。

樋口：基本の給与ルール設定と、従業員登録までは私が済ませておきますので、あとは本番からお願いします。

西村社長：これは自宅でもできるんですかね？

樋口：はい、クラウド型ですので、自宅のPCからでも利用可能です。

西村社長：ほ～便利なもんやね、クラウドってのは。

樋口：弊社はWeb明細といって、給与明細も各自がスマートフォンで見るよう変更しましたので、配る必要もなくなりました。

西村社長：僕のところはまだ無理だけど、みんながスマートフォン使う会社ならそれもいいね。ときどき質問しますが、よろしく頼みますね！

樋口：はい、お任せ下さい！



手計算や特定のPCに給与計算ソフトを導入すると引継ぎやトラブル時に給与遅配トラブルが発生する危険があります。MFクラウド給与は、クラウド型であるメリットにより、バックアップや法改正が自動化され、給与計算業務に集中できます！

また、給与ルールが明確にクラウドに保存されるので業務引継ぎもスムーズに行えます。

特徴

クラウド型なので、特定のPCでなくとも作業可能です。

バックアップや法改正適用も自動なので楽ちん運用♪

WEB給与明細書機能で明細書の印刷、配布の手間が無くせます。

従業員10名なら、月々4,000円で全ての機能が利用可能。

Imadoki サービス

3年目に突入したAI投資報告

丸二年が経過した、2016年11月号でご案内したAI投資「お金のデザイン THEO(テオ)」がきっかけで始まった「AI投資企画」!!弊社代表 樋口が完全自腹で誕生日8月18日から100万投資して幾らになるか！という完全に樋口の個人責任。コムデックは一切リスクの無い美味しい企画として始まった。Imadokiとしては異例の企画の2回目の報告時期がやってまいりました。

一時は+23%になり樋口は一人快哉を上げていたそうですが、そうは甘くなく一時はガクンと下がったり、樋口は相当ヒヤヒヤしていたそうですが、今年も無念いや...見事に最終は昨年より更に+3%の、+16%リターンという結果になりました。

樋口曰く、株なら儲かるとすぐに売って、また何買うか考えて失敗するケースが多いそうです。

何もせずにひたすらAI任せの「AI投資」。何もせず定期預金のつもりで預けているので良い結果が出ているのでは、とのことです。

世界に資産を。
はじめよう、ロボアドバイザー



▲2017年8月18日の投資結果



▲2018年8月18日の投資結果

●樋口から補足

Fintech(フィンテック)ブームの中、始まった「お金のデザイン THEO」や「WealthNavi」のロボットアドバイザーAI(人工知能)ですが、予想よりも投資が集まらず経営的には苦戦しているようです。

中国や韓国ではQRコードによるキャッシュレス化が進みますが、日本人の現金信仰からか、銀行口座と紐づけが面倒だから「LINE Pay」をはじめと知る決済もなかなか普及が進まないと同様にAI投資もなかなか受け入れられないようです。

右肩上がりだった昨年と比べ、ガクンと下がった時期もあった今期でしたが無事プラスで終わってホッとしています(笑)

※フィンテックとはファイナンス(Finance)とテクノロジー(Technology)の2つを併せた造語で、日本語だと金融ITとも言われます。

経営者様向け情報

三重県版経営向上計画(ステップ2)への取組について

経営者にとって「経営計画書」は、いかなる経営書においても、「経営の羅針盤として絶対に作成すべき」と書かれていますが、経営者の皆さん作成されていますか？

私は7月末の決算後の盆休みに次年度計画に考えを巡らせるのですが、どうせ考えるなら多少具体的にプラスになればと、先日伊勢商工会議所様の「三重県版経営向上計画説明会」に参加させていただきました。

説明会では経営計画について、地元伊勢で有名な中小企業診断士である三田さんから非常にわかりやすい説明があり、とても勉強になりました。「三重県版経営向上計画」はステップ2までは申請も容易ですし、自社の現況を振り返って、次の施策に思いを巡らせるのに良い題材になりました。

更に魅力的な話として、ステップ2に取り組むと、経営改善の事業費の50%、最高20万円の助成金が受けられる制度が伊勢市にはあります。※あくまでも伊勢市の制度です、他に熊野市も同様の制度があります。詳しくは地元商工会議所、商工会にお問い合わせください。

私も経営者として、まだ勉強が必要な身です。少しでもお客様と従業員のために役立つことは取り組んで参りますが、費用面で考え込む事もあるのが正直なところですので、こういった施策は非常に有難いですね。

三重県版経営向上計画推進補助金

伊勢商工会議所では今年度伊勢市の商工振興施策により三重県版経営向上計画のステップ2の認定を受けた市内の中小企業・小規模企業が経営課題の解決のため取り組む事業に対し、補助対象経費の1/2 **最大20万円** を補助する事業を展開しております。

●昨年度取組事例● パンフレットの作成、陳列棚の作成、パッケージデザイン、ホームページの作成、新商品開発費、チラシ作成など

参考 URL 三重県ホームページ <http://www.pref.mie.lg.jp/common/05/ci400013324.htm>